

第34回非核平和

図画・ポスター展

広島・長崎に原爆が投下されてから80年が過ぎました。今年も、市内の小中学生が核兵器の恐ろしさや平和の大切さを思い、図画・ポスターを描いてくれました。

みなさんも今一度、非核平和について考えてみませんか。



応募のあった各小・中学校の展示場所は、次のとおりです。

●令和7年10月8日(水)～10月14日(火)

尾道市役所 本庁舎1階市民交流スペース

(向島中・日比崎中)

8:30～21:00

●令和7年10月21日(火)～10月29日(水)

フジグラン尾道 3階ホール

(三成小・美木原小・高西中・百島中・浦崎中・御調中)

9:00～21:00

●令和7年11月8日(土)～11月25日(火)

※広島県知事選が行われる場合は、11/10(月)から開催します。

尾道市人権文化センター 1階市民ギャラリー

(尾道みなと中)

8:30～17:15 (日曜・祝日休所)

※土曜は開所時間が異なる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

●令和8年1月17日(土)～1月29日(木)

芸予文化情報センター

(因北小・重井小・因島南中・因北中)

10:00～18:00 (月曜休館)

主催 尾道市
後援 尾道市教育委員会
問い合わせ先 尾道市人権男女共同参画課
(0848)37-2631



非核平和都市尾道宣言

真の恒久平和を実現することは、人類共通の念願である。

この崇高な理念の達成なくして、尾道市の目指す「緑と太陽と情緒豊かな人間都市」を築くことはできない。

しかるに、核兵器による国際環境は依然として軍備拡大競争にあり、人類破滅の危機にある。

尾道市は、国際社会の連帯と平和主義の原点に立ち、非核三原則の完全実施を願うとともに、核兵器の全面撤廃を全世界に喚起し、恒久平和を求め、ここに非核平和都市を宣言する。

昭和60年10月9日

広島県尾道市